

セントル養生+コンクリート湿潤養生一体システム

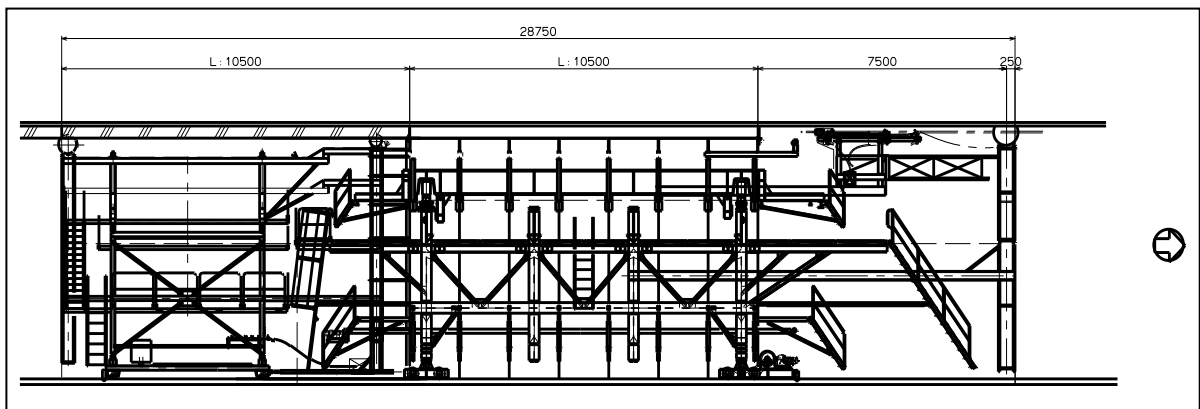
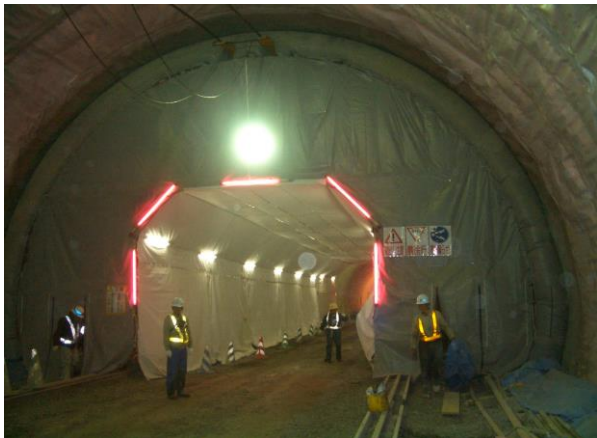
方法)

従来のセントル養生装置とコンクリート湿潤養生システムを組合せ、湿潤養生台車をセントル後方張出し部にオーバーハングして加湿する。

効果)

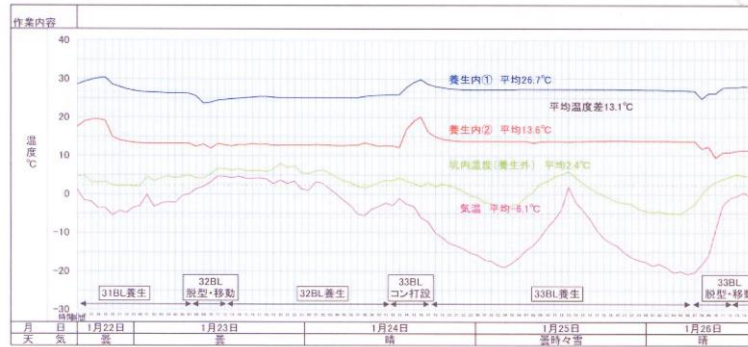
従来湿潤養生しにくかったセントル後方と湿潤養生台車との隙間も、坑内通気を遮断し保温・加湿養生を行い初期強度を向上させ、乾燥収縮によるクラックを防止します。

更にこの後方にコンクリート養生台車を2台装備することにより、7日間の養生が可能です。



実施結果):1/22~1/24:北海道にて

温度管理表



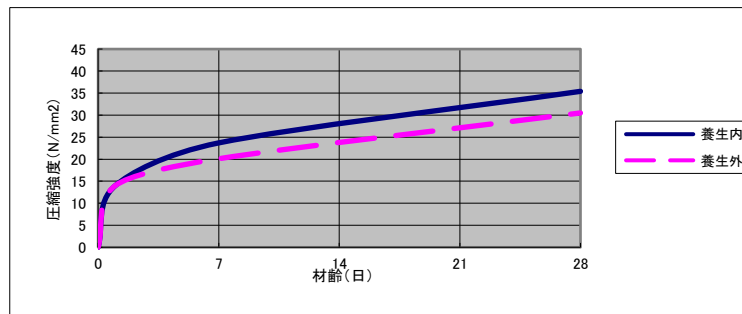
- ・養生シート内平均温度:26.7℃ , 養生シート~架台内平均温度:13.6℃
- ・坑内(養生外)平均温度:2.4℃ , 平均外気温度:-6.1℃
- * 温度差(養生シート内と養生外):24.3単位

湿度管理表



- ・養生シート内平均湿度:85.9% , 坑内(養生外)平均湿度:58.9%
- * 平均湿度差:27%

圧縮強度表



* 材令7日:養生内:23.7N/mm²
養生外:21.1N/mm²

* 材令28日:養生内:35.4N/mm²
養生外:30.5N/mm²

上記結果より、圧縮強度が16%向上した。